



Repository Module on NC2
WEKO



資料No. 3

現在の国立情報学研究所の機関リポジトリへの取り組み

平成25年12月13日（金） 国立情報学研究所学術基盤推進部

学術コンテンツ課 前田朗

現在の国立情報学研究所の 機関リポジトリへの取り組み

1. JAIR Cloud
2. junii2 バージョン3.0
3. JaLC準会員受付
4. CSI委託事業第3期報告書

1. JAIRO Cloud

1. JAIRO Cloudの参加受入
2. データ移行実証実験
3. CSI委託事業成果の取り込み
4. JAIRO Cloudの今後のリリース
5. JAIRO Cloud説明・講習会

1-1. JAIR Cloudの参加受付

- ▶ 対象は、新規構築機関（大学・短期大学・高等専門学校等）
- ▶ 当面、無償。今後の課金について、国立情報学研究所で検討中。

機関数	内訳					うち公開 機関数
	国立大学	公立大学	私立大学	短期大学	その他	
176	4	17	140	10	5	99

※平成25年12月3日現在（申請は随時受付中）

1-2. データ移行実証実験

機関リポジトリ既構築機関が
JAIRO Cloudへのシステム乗換えを
支障なく行えるかどうかの実証実験を実施中

▶ 内容

- ▶ 利用機関数の多い機関リポジトリソフトのデータ変換ツールを開発
- ▶ システム移行に係る課題を整理し、データ変換ツールとともに配布

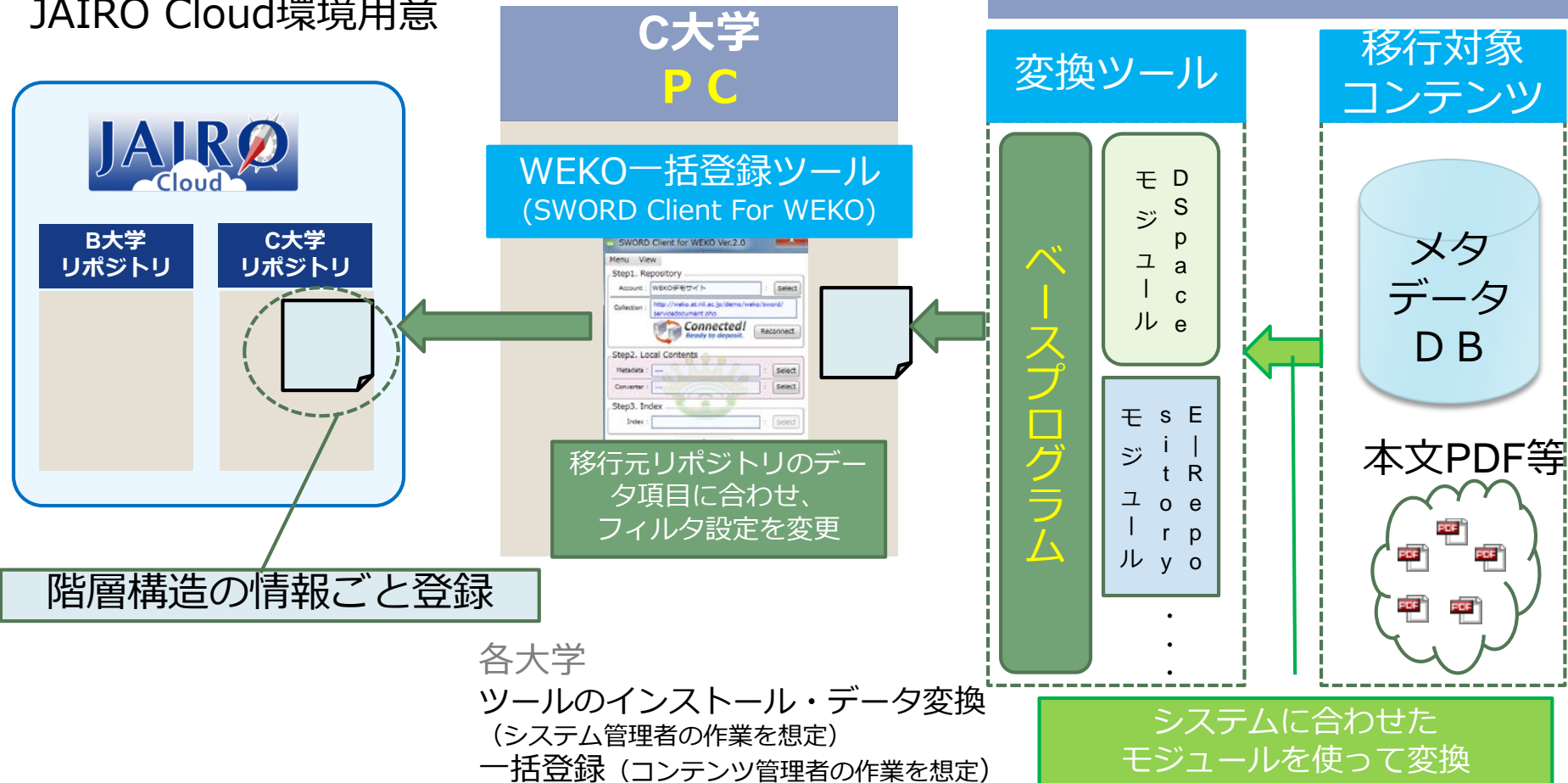
1-2-1. 現在の進捗

- ▶ DSpace
 - ▶ 筑波大学と先行実験を実施中
 - ▶ 信州大学及び核融合科学研究所にヒアリング実施済
- ▶ XooNIps
 - ▶ 旭川医科大学と移行ツールの開発中
- ▶ E-Repository
 - ▶ 千葉大学とROATも含めヒアリング実施済
- ▶ NALIS-R
 - ▶ ヒアリング実施済

1-2-2. 移行作業のイメージ

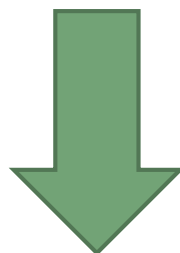
NII

データ変換ツール配布・
モジュール作成仕様公開
JAIR Cloud環境用意



1-2-3. 移行受け入れに先立つ機能拡充予定

- ▶ DSpaceのE-Person相当機能を追加
- ▶ handle.netのハンドルシステム対応



平成25年度内対応予定

1-3. CSI委託事業成果の取り込み

1. SCPJ対応（実装済）
2. ROAT相当機能組み込み（検討中）

1-3-1. SCPJ対応（実装済）

アイテム登録画面の書誌情報入力

書誌情報入力画面のスクリーンショット。雑誌名、出版者、ISSN、ISBN、書誌レコードID、論文ID(NAID)の入力欄が並ぶ。雑誌名欄には「情報文化学会誌」が入力されている。右側にはSCP.J(Society Copyright Policies in Japan)のポリシー選択メニューが表示されている。メニューにはGreen、Blue、Yellow、White、Grayの5つのオプションがあり、それぞれに説明が添えられている。Grayオプションは現在選択されている状態である。また、メニューの下部には「SCP.Jポリシー修正フィードバック」のリンクがある。

雑誌名: 情報文化学会誌

出版者: 1. More input row

ISSN: 1. More input row

ISBN: 1. More input row

書誌レコードID: 1. More input row

論文ID(NAID): 1. More input row

SCP.J(Society Copyright Policies in Japan)

- ☒ Green
査読前・査読後のどちらでもよい
- ☐ Blue
査読後の論文のみ認める
- ☐ Yellow
査読前の論文のみ認める
- ☐ White
リポジトリへの保存を認めていない
- ☒ Gray
検討中・非公開・無回答・その他[detail]

SCP.Jポリシー修正フィードバック

SCP.J(Society Copyright Policies in Japan) ポリシー選択メニューの詳細。Grayオプションが選択されている。リンクをクリックすると該当する雑誌の詳細ページが開く。リンクをクリックするとSCP.J宛のポリシー修正フィードバックメール送信用メーラーが起動する。

SCP.J(Society Copyright Policies in Japan)

- ☒ Green
査読前・査読後のどちらでもよい
- ☐ Blue
査読後の論文のみ認める
- ☐ Yellow
査読前の論文のみ認める
- ☐ White
リポジトリへの保存を認めていない
- ☒ Gray
検討中・非公開・無回答・その他[detail]

該当する著作権ポリシーが選択される

リンクをクリックすると該当する雑誌の詳細ページが開く

SCP.Jポリシー修正フィードバック

リンクをクリックするとSCP.J宛のポリシー修正フィードバックメール送信用メーラーが起動する

1-3-2. ROAT相当機能の組み込み（検討中）

- ▶ JAIRO Cloud参加館に対し、ROAT相当の統計機能提供をめざす
 - ▶ ROAT及びCOUNTERについて調査中
 - ▶ システム構成検討中

1-4. JAIR Cloudの今後のリリース

- ▶ 詳細検索機能
- ▶ アイテム一括更新機能
- ▶ サムネイル画像のスライドショー表示
- ▶ JaLC対応(prefix, suffix管理機能)
- ▶ など

1-5. JAIR Cloud説明・講習会

1. JAIR Cloud説明・講習会の構成
2. 平成25年度開催日程及び参加人数
3. 受講者の声（一例）

1-5-1. JAIR Cloud説明・講習会の構成

JAIR Cloud説明会及び講習会を見直し、2013年11月から開催開始

3部構成で開催

[1日目]

第1部 JAIR Cloud新規参加説明会（従来の「説明会」に相当）

第2部 機関リポジトリ基礎講習会（内容は新規）※

[2日目]

第3部 JAIR Cloud操作講習会（従来の「講習会」に相当）

※第2部「機関リポジトリ基礎講習会」の講師はDRFからの推薦による

1-5-2. 平成25年度開催日程及び参加人数

開催日	都道府県	会場機関	1 日目 参加人数	2 日目 参加人数 (※)
平成25年11月7日～11月8日	宮城	東北文化学園大学	26名	18名
平成25年11月27日～11月28日	愛知	金城学院大学	29名	19名
平成25年12月9日～12月10日	兵庫	兵庫県立大学	39名	29名
平成26年1月28日～1月29日	福岡	第一薬科大学	-	-
平成26年2月6日～2月7日	東京	国立情報学研究所	-	-

※2日目の操作講習会は、PC台数の制約のため20名が定員
兵庫会場では、会場大学が自機関の職員10名を受講させるためPCを独自用意

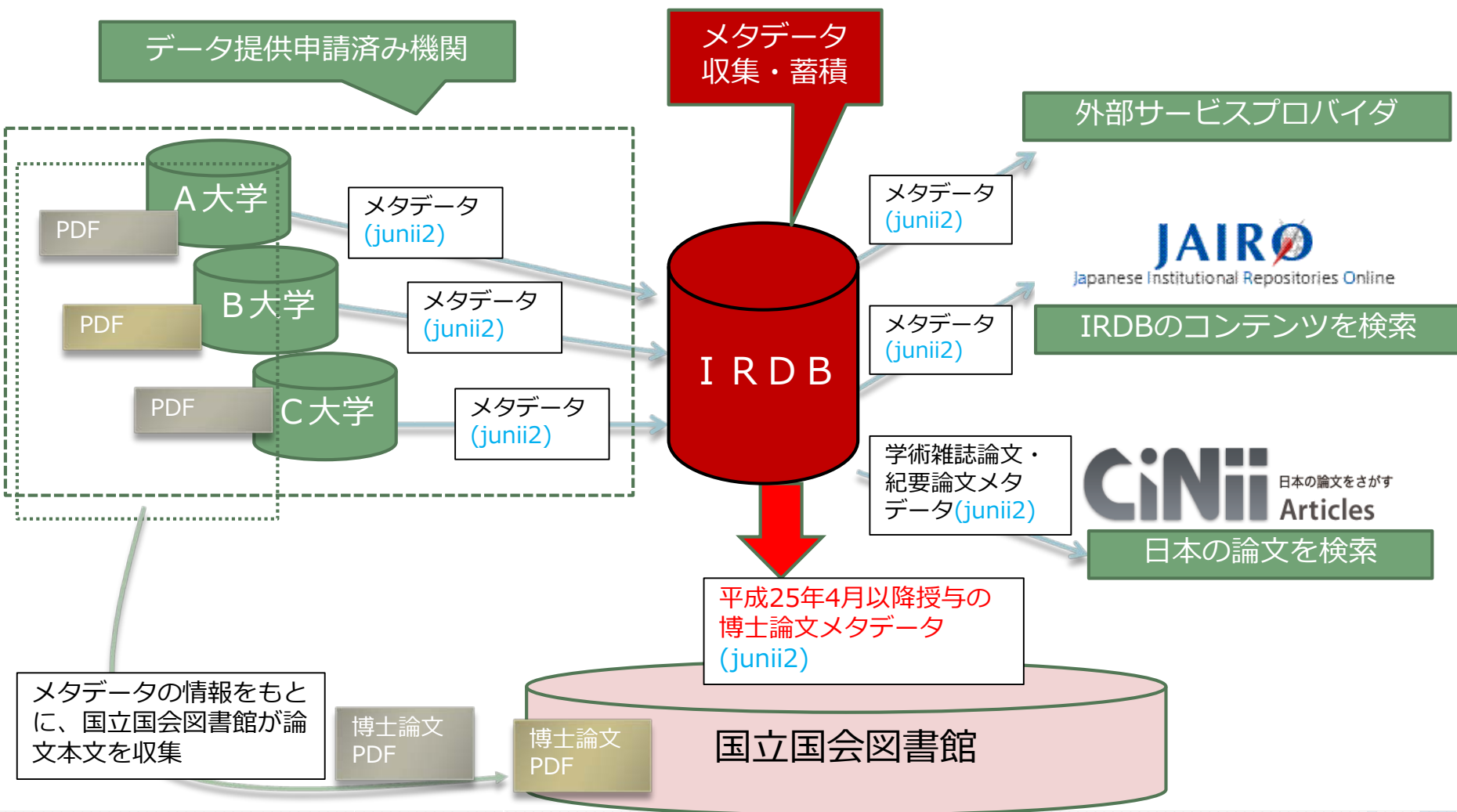
2. junii2 バージョン3.0

平成25年3月にバージョン3.0に改訂

- ▶ 学位論文インターネット公開用のメタデータ項目を追加
- ▶ 著者IDを指定可
- ▶ JaLC用のメタデータ項目(JaLCDDOI)を追加
- ▶ 識別子(NAID, ISBN, PMID, 医中誌ID) を追加

junii2 バージョン3.0対応機関について、
IRDBへのデータ再取り込みを実施

2-1. 機関リポジトリのメタデータ流通とjunii2



2-2. システム対応予定

- ▶ JAIRO
 - ▶ ユーザーインターフェイスをjunii2 バージョン3.0対応に年内改修中（「著者版フラグ」「学位授与番号」「学位授与機関」指定の検索が可能に）
- ▶ CiNii
 - ▶ junii2 バージョン3.0対応を検討中

国立国会図書館の博士論文収集システムとの連携は翌年度以降

3. JaLC準会員受付

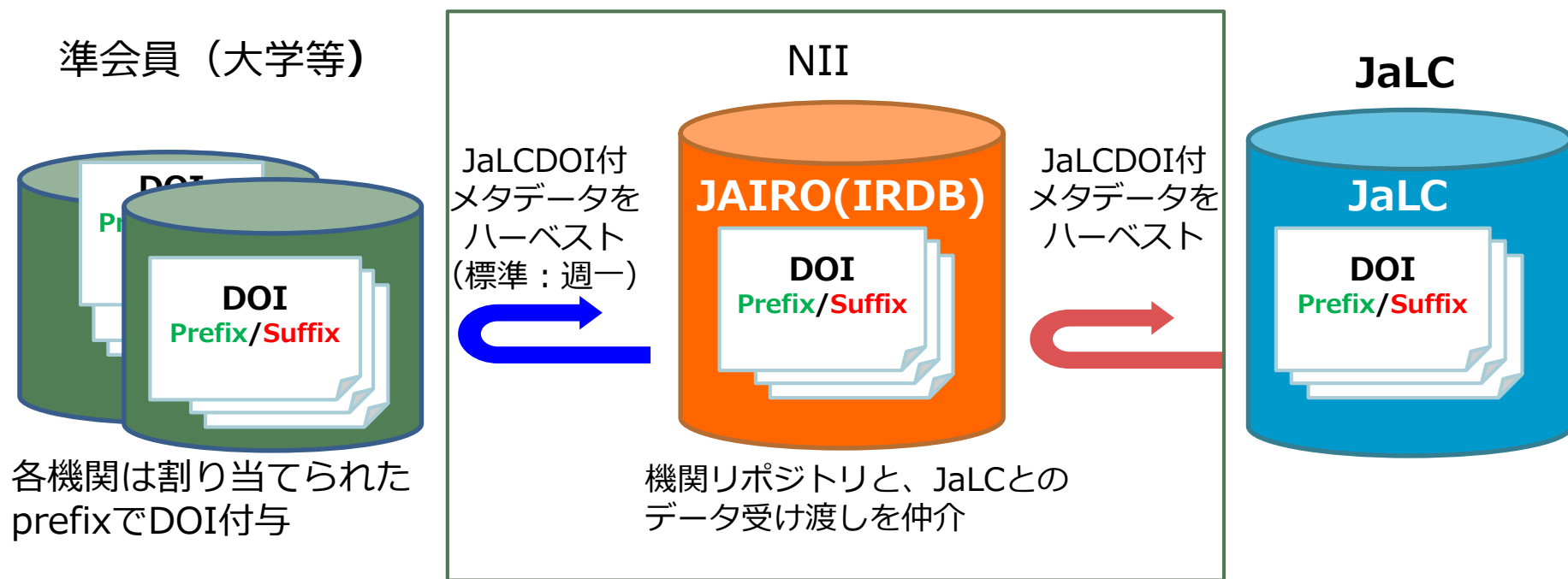
1. 国立情報学研究所のJaLC準会員
2. JaLC DOI付与の仕組み
3. 準会員がすべきこと

3-1. 国立情報学研究所のJaLC準会員

- ▶ 国立情報学研究所の準会員
 - ▶ JaLCの会費なしで、JaLC DOIを付与可能
 - ▶ CrossRef DOIは実費（1アイテム1ドル）で付与可能
- ▶ 準会員申請が必要
 - ▶ JAIRO（IRDB）データ提供機関であることが前提
 - ▶ 申請手続き及び規約について準備中

- 本運用は来年度以降の見込み
- 当面は「紀要」に対しDOIを付与

3-2. JaLC DOI付与の仕組み



JaLC DOI不正データチェック機能等を追加予定（年度内）

3-3. 準会員がすべきこと

- ▶ 機関リポジトリシステム
 - ▶ junii2バージョン 3.0 のselfDOI メタデータ項目の追加
 - ▶ システムにより、DOIのPrefixやSuffix管理を行うのであれば、機関リポジトリを改修
- ▶ 運用
 - ▶ DOIを責任をもって付与・管理

4. CSI委託事業第3期報告書刊行

▶ 平成25年度内刊行予定